

YOKO SUZUKI TRIO

2024年に結成。ピアニスト／作編曲家の鈴木瑠子率いるジャズトリオ。
鈴木瑠子の楽曲を取り上げ、入念なりハーサルを経たコン-positionalなアプローチと常に変化していく即興的な音楽的会話の両面を持つ。
これまでに各地ジャズフェスティバルへの出演、台湾・ヨーロッパツアーへの参加、2枚のアルバムリリースや単独日本ツアーを行うなど、国境を超えて活動の場を広げている。

鈴木 瑠子 Yoko Suzuki



横浜市出身のジャズピアニストであり、作編曲家。
国立音楽大学ジャズ専修を卒業後、パークリー音楽大学に留学し首席で卒業。2020年、ジャズマガジン「DOWNBEAT」の43rd Annual Student Music Award、2021年にはASCAP主催のHerb Alpert Young Jazz Composer Awardを受賞。
同年、小曾根真 Featuring No Name Horsesの公演「Tribute to Chick Corea」において、編曲者及び演奏者として出演。
2023年、第41回浅草JAZZコンテストにおいて、バンド部門グランプリを受賞。演奏活動の他にチューバ四重奏ユニットTubassadors、室内楽からビッグバンドまで幅広く作編曲家としても国内外で活動中。小曾根真、伊藤君子、坂井紅介、井上陽介、金子健、右近健一（劇団「新感線」）などと共演経験がある。(敬称略)



©Asato Yamada



©Takahiro Tsushima

小美濃 悠太 Yuta Omino



千葉大学文学部、一橋大学社会学研究科修了。大学在学中に演奏活動を開始し、日本を代表するミュージシャンの薫陶を受け、ツアーやレコーディングにも多数参加。ジャズ以外にも、小野リサ、東儀秀樹、古澤巖、Florin Niculescuなど、幅広いジャンルのツアーに参加。
ピアノトリオTre fargerとして、2015年に1stアルバム「Tre farger」、2016年にライブアルバム「Live at The Glee」をリリース。ヨーロッパとの交流も深め、ポーランド人ドラマーAlbert Karchとの共同プロジェクトでは、2018年にアルバム「Hare」をリリースし、コペンハーゲンジャズフェスティバルにも出演。
2021年には待望の1stソロアルバム「Bright October 14th」を発売。静謐な緊張感と深い音楽性が評価を得ている。

北沢 大樹 Hiroki Kitazawa



ジャズドラマー。University of North Texasジャズ学科を成績優秀者として卒業。University of Northern Coloradoではジャズ学科修士課程を首席で修了。18歳で渡米し、主にカリフォルニア、テキサス、コロラドの音楽シーンで活躍。師事したアーティストは、Dean Koba、Jeff HamiltonやEd Soph、Jim Whiteなど。在学中から10年以上全米で活動し、参加した仕事はテレビ局の番組や州のイベント、シンポジウムなど多岐にわたる。共演したアーティストは、Vince Mendoza、Greg Gisbert、Alex Sipiagin等。帰国後はCharito、木住野佳子、五十嵐一生などのサポートを行う傍ら、国内の活動だけではなく2023年には台湾で5回ツアーを行うなど、アジアで顕著な存在として活動している。



©Takahiro Tsushima

YOKO SUZUKI official Website

yokoyokoyoko.com



予約・詳細につきましては、websiteまたは各種SNSよりお気軽にお問い合わせください。

Instagram: yokosuzuki_piano

X: yooooopf55